

# 製品安全データシート (SDS)

## 1 製品及び会社情報

### 提供会社情報

会社名： 中央樹脂ケミカル株式会社  
 住所 〒111-0054 東京都台東区鳥越1-29-6  
 電話番号： 03-3851-2324  
 F A X 番号： 03-3851-2326

製品名： 一般工業用接着剤 N7000H  
 用途： 一般工業用接着剤

## 2 危険有害性の要約

### GHSラベル要素



注意喚起語： 危険

### 危険有害性の概要：

極めて引火性の高い液体及び蒸気。  
 皮膚刺激。  
 強い眼刺激。  
 吸入すると有害。  
 呼吸器への刺激のおそれ。  
 眠気又はめまいのおそれ。  
 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。  
 授乳中の子に害を及ぼすおそれ。  
 中枢神経系の障害。  
 長期にわたる又は反復ばく露による神経系、腎臓の障害。  
 水生生物に毒性。  
 長期継続的影響により水生生物に有害。

### GHS分類

引火性液体	区分1	
急性毒性（吸入：蒸気）	区分4	
急性毒性（吸入：粉じん、ミスト）	区分4	
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	区分2	
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	区分2A	
生殖毒性	区分1A	
生殖毒性・授乳影響	追加区分	
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分3	気道刺激性
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分3	麻酔作用
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分1	中枢神経系
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分1	神経系
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分1	腎臓
水生環境有害性（急性）	区分2	
水生環境有害性（長期間）	区分3	

## 3 組成、成分情報

単一物質/混合物の別： 混合物

主な適用法令、政令 ※

物質名	含有量 (%)	CAS No.	化審法	化管法	安衛法	毒劇法
トルエン	51.6	108-88-3	該当	該当	該当	非該当※1
メチルエチルケトン	5.5	78-93-3	該当	非該当	該当	非該当※1
n-ヘキサン	5.1	110-54-3	該当	該当	該当	非該当
シクロヘキサン	3.9	110-82-7	該当	非該当	該当	非該当
石油エーテル (リグロイン)	3.4	8032-32-4	非該当	非該当	該当	非該当
ロジン	0.9	8050-09-7	非該当	非該当	該当	非該当
合成ゴム	29.6	未公開	非該当	非該当	非該当	非該当

- ※ 化審法： 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律  
 化管法： 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律  
 安衛法： 労働安全衛生法  
 毒劇法： 毒物及び劇物取締法  
 詳細は「15 適用法令」も参照する事。  
 ※ 有害性を持たないその他の成分については記載していない。  
 ※1 本製品は原体ではありませんので毒劇法は非該当です。

## 4 応急措置

注意事項	<p>皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。          皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。          皮膚を流水／シャワーで洗うこと。          吸入した場合：空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。          眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。          次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。          その後も洗浄を続けること。          ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。          ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診断／手当を受けること。          気分が悪いときは、医師に連絡すること。          気分が悪いときは、医師の診断／手当を受けること。          特別な処置が必要である。          皮膚刺激が生じた場合：医師の診断／手当を受けること。          眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当を受けること。          汚染された衣服を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。          火災の場合：消火するために適切な処置を講じること。</p>
------	--

## 5 火災時の措置

注意事項	火災の場合：消火するために適切な処置を講じること。
------	---------------------------

## 6 漏出時の措置

注意事項	環境への放出を避けること。
------	---------------

## 7 取扱い及び保管上の注意

取扱上の注意	<p>使用前に取扱説明書を入手すること。          全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。          熱／火花／裸火／高温のもののような着火源から遠ざけること。          ー禁煙。          容器を密閉しておくこと。          容器を接地すること／アースをとること。          防爆型の電気機器／換気装置／照明機器などを使用すること。          火災を発生させない工具を使用すること。          静電気放電に対する予防措置を講ずること。          粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。          粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。          妊娠中／授乳期中は接触を避けること。          取扱い後は手などをよく洗うこと。          この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。          屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。          環境への放出を避けること。          保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。</p>
--------	---

保管上の注意	<p>換気の良い場所で保管すること。          容器を密閉しておくこと。          換気の良い場所で保管すること。          涼しいところに置くこと。          施錠して保管すること。</p>
--------	--

8 暴露防止及び保護措置

・許容濃度（労働安全衛生法等で許容されている濃度）

108-88-3	日本産業衛生学会：許容濃度(ppm) 50 日本産業衛生学会：許容濃度(mg/m3) 188 OSHA：PEL(ppm) 200 ppm，STEL：300 ppm（上限） ACGIH：TLV 20 ppm
78-93-3	日本産業衛生学会：許容濃度(ppm) 200 日本産業衛生学会：許容濃度(mg/m3) 590 OSHA：PEL(ppm) 200 OSHA：PEL(mg/m3) 590 ACGIH：TLV 200 ppm (ST) 300 ppm

※ OSHA：Occupational Safety and Health Administration 米国労働省安全衛生局  
ACGIH American Conference of Governmental Industrial Hygienist 米国産業衛生専門家会議  
PEL：Permissible Exposure Limit 許容濃度  
TLV：Threshold Limit Values 時間加重平均  
TWA：Time Weighted Average

・保護措置

注意事項	<p>使用前に取扱説明書を入手すること。 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 熱／火花／裸火／高温のもののような着火源から遠ざけること。 一禁煙。 容器を密閉しておくこと。 容器を接地すること／アースをとること。 防爆型の電気機器／換気装置／照明機器などを使用すること。 火災を発生させない工具を使用すること。 静電気放電に対する予防措置を講ずること。 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。 妊娠中／授乳期中は接触を避けること。 取扱い後は手などをよく洗うこと。 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。 環境への放出を避けること。 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。</p>
------	---

9 物理的及び化学的性質

物理的状態（状態）	液体
物理的状態（色）	淡黄色
物理的状態（臭い）	溶剤臭
引火点(°C)	>-30°C

10 安定性及び反応性

特記事項	記載事項なし
------	--------

11 有害性情報  
 製品含有に関する情報

CasNo 108-88-3

急性毒性	急性毒性（吸入：蒸気）	区分4
局所効果	皮膚腐食性及び皮膚刺激性	区分2
局所効果	眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	区分2B
生殖毒性		区分1A
生殖毒性・授乳影響		追加区分
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	気道刺激性 麻酔作用 中枢神経系	区分1
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	気道刺激性 麻酔作用	区分3
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	中枢神経系 腎臓	区分1
吸引性呼吸器有害性		区分1

CasNo 110-54-3

局所効果	皮膚腐食性及び皮膚刺激性	区分2
局所効果	眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	区分2
生殖毒性		区分2
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	気道刺激性 麻酔作用	区分3
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	神経系	区分1
吸引性呼吸器有害性		区分1

CasNo 110-82-7

局所効果	皮膚腐食性及び皮膚刺激性	区分2
局所効果	眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	区分2
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	血管系 気道刺激性 麻酔作用	区分3
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	血管系	区分2

CasNo 78-93-3

急性毒性	急性毒性（吸入：蒸気）	区分4
局所効果	皮膚腐食性及び皮膚刺激性	区分2
局所効果	眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	区分2A
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	腎臓 気道刺激性 麻酔作用	区分3
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	腎臓	区分2
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	神経系	区分1

CasNo 8032-32-4

急性毒性	急性毒性（吸入：蒸気）	区分4
局所効果	皮膚腐食性及び皮膚刺激性	区分2
局所効果	眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	区分2
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	気道刺激性 麻酔作用	区分3
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	神経系	区分1
吸引性呼吸器有害性		区分1

CasNo 8050-09-7

急性毒性	急性毒性（吸入：粉じん、ミスト）	区分4
局所効果	眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	区分2B
局所効果	呼吸器感受性	区分1
局所効果	皮膚感受性	区分1

## 12 環境影響情報

CasNo 108-88-3

水生環境有害性（急性）	区分2	（魚類）=なし	（甲殻類）=3.78000000mg/l	（藻類）=なし
水生環境有害性（長期）	区分3	（魚類）=なし	（甲殻類）=0.74000000mg/l	（藻類）=なし 急速分解性=有

CasNo 110-54-3

水生環境有害性（急性）	区分2	（魚類）=なし	（甲殻類）=3.88000000mg/l	（藻類）=なし
-------------	-----	---------	----------------------	---------

CasNo 110-82-7

水生環境有害性（急性）	区分1	（魚類）=なし	（甲殻類）=0.90000000mg/l	（藻類）=なし
水生環境有害性（長期）	区分3	（魚類）=なし	（甲殻類）=なし	（藻類）=0.94000000mg/l 急速分解性=有

CasNo 8050-09-7

水生環境有害性（急性）	区分2	（魚類）=なし	（甲殻類）=4.50000000mg/l	（藻類）=なし
水生環境有害性（長期）	区分2	（魚類）=なし	（甲殻類）=なし	（藻類）=なし 急速分解性=無

## 13 廃棄上の注意

注意事項	内容物／容器を適切に廃棄すること。
------	-------------------

## 14 輸送上の注意

- ・国連「危険物の輸送に関する勧告」に基づく分類情報は以下のとおり。

国連番号	UN1133
品目（国連輸送名）	接着剤
国連分類	引火性液体類
クラス/等級	3
容器等級	I

## 15 適用法令

主な適用法令を以下に例示する。

適用法令名	該当する物質情報(CasNo、適用法令情報)	
化審法：	第一種特定化学物質	該当なし
	第二種特定化学物質	該当なし
	監視化学物質	該当なし
	優先評価化学物質	[CasNo. 108-88-3]46 [CasNo. 78-93-3]115 [CasNo. 110-54-3]3 [CasNo. 110-82-7]96
	新規公示化学物質(2011/4/1～)	該当なし
	新規公示化学物質(～2011/3/31)	該当なし
	既存化学物質	[CasNo. 108-88-3] 3-2/ 3-60 [CasNo. 78-93-3] 2-542 [CasNo. 110-54-3] 2-6 [CasNo. 110-82-7] 3-2233
化管法：	[CasNo. 108-88-3] 第一種 [CasNo. 110-54-3] 第一種	
安衛法：	名称公表化学物質	該当なし
	新規名称公表化学物質	[CasNo. 108-88-3]26271
	製造等が禁止される有害物等	該当なし
	製造の許可を受けるべき有害物	該当なし
	表示し、又は通知すべき物質	[CasNo. 108-88-3] 別表第9の407 [CasNo. 78-93-3] 別表第9の570 [CasNo. 110-54-3] 別表第9の520 [CasNo. 110-82-7] 別表第9の232 [CasNo. 8032-32-4] 別表第9の329/ 別表第9の331 [CasNo. 8050-09-7] 別表第9の632
	危険物	[CasNo. 78-93-3] 引火性の物 [CasNo. 110-54-3] 引火性の物
	特定化学物質等	該当なし
	鉛等／四アルキル鉛等	該当なし
有機溶剤等	[CasNo. 108-88-3] 第二種有機溶剤等 [CasNo. 78-93-3] 第二種有機溶剤等 [CasNo. 110-54-3] 第二種有機溶剤等 [CasNo. 8032-32-4] 第三種有機溶剤等	
毒劇法：	[CasNo. 108-88-3] 政令・劇物 [CasNo. 78-93-3] 政令・劇物	
毒劇法：有機シアン化合物から除かれるもの	該当なし	

※ 注記：本製品は原体ではありません

## 16 その他の情報

## 参考文献

主要な情報源：

化学物質総合情報提供システム (CHRIP)：製品評価技術基盤機構 提供(2019/4/16 )  
GHS混合物分類システム：経済産業省 提供(Ver4.0 )  
米国産業衛生専門家会議(2015 )

## その他

ここに表記された情報は作成日又は改訂日における知見に基づいたものであり、正確なものであると信じていますが、その正確性やその使用によって得られる結果を保証するものではありません。  
記載の注意事項は通常の取扱いを対象としており、特別な取扱いをする場合には状況に応じた安全対策を施し、十分な注意を払う必要があります。ご使用各位の責任において、安全な使用条件を設定されますようお願い致します。